



2026年3月26日

各 位

会社名 秩父鉄道株式会社
代表者名 代表取締役社長 牧野 英伸
(コード: 9012 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員総務部長 佐藤 伸
(TEL 048- 523 - 3311)

固定資産の譲渡及び特別利益・特別損失の計上 並びに通期連結業績予想修正に関するお知らせ

当社は、2026年3月26日開催の取締役会において、下記のとおり固定資産を譲渡することを決定いたしました。また、2026年3月期第4四半期連結会計期間(2026年1月1日～2026年3月31日)において、特別利益及び特別損失を計上する見込みとなりました。

併せて、2026年2月12日に公表いたしました2026年3月期(2025年4月1日～2026年3月31日)通期連結業績予想につきましても、下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 固定資産の譲渡について

(1) 譲渡の理由

当社は、遊休資産となっておりました「寄居ショッピングセンター」につきまして、10年以上にわたり多種多様な先に営業し、テナント募集を行っておりましたが、誘致の実現には至らず、2023年9月には、建物の解体撤去を前提に減損を実施し跡地活用を検討してまいりました。この間、物価高騰に伴い解体費が想定以上に上昇したため、解体も保留せざるを得ず、現在に至っております。このような中、今般、譲渡先と現状有姿の条件にて合意に至り、資産効率の向上及び地域における有効活用を図るため、以下の資産を譲渡することといたしました。

(2) 譲渡資産の内容

資産の所在地	資産の内容	譲渡損失	現況
埼玉県大里郡寄居町	地積: 10,755.17 m ² 延床面積: 11,457.60 m ²	46百万円	遊休不動産

※1 譲渡価額、帳簿価額については、譲渡先との取り決めにより公表は控えさせていただきますが、市場価格を反映した適正な価格での譲渡となります。

※2 譲渡損失は、譲渡価額から譲渡に係る費用の見積額等を控除した概算額となります。

(3) 譲渡先の概要

譲渡先につきましては、国内の事業法人であります。譲渡先との取り決めにより公表を控えさせていただきます。なお、譲渡先と当社との間には、記載すべき資本関係、人的関係及び取引関係はありません。また、譲渡先は当社の関連当事者には該当いたしません。

(4) 譲渡の日程

(1) 取締役会決議日	2026年3月26日
(2) 契約締結日	2026年3月31日(予定)
(3) 物件引渡日	2026年4月(予定)

2. 特別利益及び特別損失の計上

(1) 減損損失の計上

上記1. に伴い、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失46百万円を特別損失に計上する見込みです。

(2) 工事負担金受入額及び固定資産圧縮損の計上

地方自治体による踏切道拡幅工事の負担金54百万円を工事負担金受入額として特別利益に計上する見込みです。一方、工事負担金により取得した資産の取得原価から、当該工事負担金を直接減額した金額54百万円を固定資産圧縮損として特別損失に計上する見込みです。

なお、これによる当連結会計年度の損益に与える影響はありません。

3. 通期連結業績予想の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	5,300	190	140	110	74.06
今回修正予想(B)	5,500	500	450	340	228.92
増減額(B-A)	200	310	310	230	
増減率(%)	3.8	163.2	221.4	209.1	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	5,276	304	270	115	77.82

(修正の理由)

2026年3月期通期連結業績につきましては、鉄道事業は、貨物部門の輸送数量が減少したものの、旅客部門の人員が年度後半も引き続き増加したことにより、営業収益が前回予想から増加する見込みです。費用面では、電力費単価が想定より下がったこと、人材配置の適正化により人件費が減少したこと、修繕工事の一部が、資材納期の影響で翌連結会計年度以降に変更になったこと等により営業費用が減少し、営業利益は前回予想から増加する見込みです。

観光事業は、長瀬地域への来訪者の増加に加え、7月にオープンした「SUSABINO テラス」の効果もあり、索道事業が好調だったことにより、前回予想から増収増益となる見込みです。

これらにより、連結の営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、前回予想から増益となる見込みです。

上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上